

令和4年度 愛知県高等学校家庭科研究会総会

日 時 令和4年5月11日(水)
午後1時30分から午後4時30分まで
場 所 名古屋市博物館 講 堂

開 会 (13時30分)

- 1 会長挨拶
- 2 教育委員会御指導
- 3 表彰式(愛知県高等学校家庭科教育賞)
- 4 議長選出

5 議 事 (13時50分～)

- (1) 令和3年度事業報告
- (2) 令和3年度会計決算報告、監査報告
- (3) 令和4年度役員改選
- (4) 令和4年度各種専門委員委嘱
- (5) 令和4年度事業計画案審議
- (6) 令和4年度予算案審議

6 講 演 (14時30分～15時45分)

演題 「パプアニューギニア独立国の食環境と次の世代へ」
講師 前JICA海外協力隊隊員 管理栄養士・健康運動士
高田 将成 氏

7 研修会担当報告、諸連絡

閉 会 (16時30分)

令和3年度 愛知県高等学校家庭科研究会事業報告

月	研究会	技術研究部会	参 考	
			家庭クラブ	その他
4	14(水) 校長会において 議決案件確認 21(水) 役員会			
5	12(水) 総会 (中止) * 発送文書により 議決案件の承認得る		上旬 家庭クラブ週間 (時期変更 各校で実施)	
6	10(木) 要覧発行 15(火) 東三地区研究会 (教科書研究会・情報交換会) 23(水) 尾西北地区研究会中止 (議事 書面開催) 下旬 知多地区研究会中止 (議事 書面開催)	11(金) 技術研究部会 18(金) 技術研究部会 (中止) 29(火) 評価研究会(被・食・保)		学科主任研修
7	28(水) 東三地区研究会	技術研究部会 (食) (中止)	27(火) 県連役員会 (中止・書面開催) 全国連盟役員会 (書面開催) 29(木)・30(金) 全国総会・研究発表大会 (オンライン開催)	総合教育センター 家庭科講座
8	4(水) 西三地区研究会 26(木) 知多地区研究会中止 (書面議決)	4(木)・27(金)・30(月) 被服製作1・2級 実技合同評価会 17(火)・23(月) 保育1・2級 実技合同評価会 技術研究部会(保) (中止)	3(火) 全国指導者養成講座 (オンライン開催) 26(月) 県連総会・交流大会 (中止)	
9				
10	13(水) 尾西北地区研究会 27(水) 名瀬地区研究会	13(水) 技術研究部会(食)	14(木) 岐阜県連盟年次大会 (オンライン開催)	
11				
12	1(水) 研究大会	2(金) 保育1・2級 実技合同評価会 24(金)・27(月) 被服製作1・2級 実技合同評価会		
1	研究紀要発行 19(水) 名瀬・尾西北 地区研究会中止 19(水) 東三地区研究会 25(火) 知多・西三地区 研究会中止 26(水) 役員会中止	6(水) 保育1・2級 実技合同評価会 技術研究部会(保) 28(金) 技術研究部会 (中止)	19(水) 県連役員会 (オンライン開催) 下旬 機関誌発行	
2				
3	手引き類発行		1(月) 県連表彰	

※各地区研究会を年間2～3回実施

令和3年度 愛知県高等学校家庭科研究会決算書

収入済額 2,452,707 円
 支出済額 1,024,620 円
 差引額 1,428,087 円

収入の部

(単位:円)

項目	予算額	収入済額	増減額	摘要
繰越金	907,648	1,308,648	401,000	令和2年度からの繰越金
会費	250,000	277,047	27,047	教科教育連合会等
助成金	175,000	220,000	45,000	愛知県産業教育振興会から
受託金	620,000	647,000	27,000	手引編集事務費(愛知県教育振興会から)
雑収入	352	12	△ 340	預金利息
合計	1,953,000	2,452,707	499,707	

支出の部

項目	予算額	支出済額	予算残額	摘要
研究大会費	125,000	30,000	95,000	
謝金	80,000	28,000	52,000	講師謝礼
旅費	20,000	2,000	18,000	講師交通費
借料損料	25,000	0	25,000	会場借上料等
研究調査費	859,000	678,616	180,384	
研究助成金	629,000	448,616	180,384	
県外研修等助成金	230,000	230,000	0	
研修会費	0	0	0	研修会中止
研究成果刊行費	300,000	268,268	31,732	印刷代・発送代
表彰関係費	10,000	0	10,000	
会議費	30,000	5,091	24,909	会場借上料等
事務費	110,000	18,423	91,577	消耗品費
通信運搬費	50,000	24,222	25,778	総会,研究大会案内送料・振込手数料
繰出金	50,000	0	50,000	
予備費	419,000	0	419,000	
合計	1,953,000	1,024,620	928,380	

(監査結果)

令和3年度愛知県高等学校家庭科研究会会計の収入・支出について、帳簿及び証拠書等を監査したところ、正確に処理されていました。

令和4年3月31日

会計監査 (吉良高校) 天野真美 ㊞ (岩津高校) 峯田絵美子 ㊞

令和3年度 愛知県高等学校家庭科研究会特別会計決算書

収入済額	401,000 円
支出済額	0 円
差引額	401,000 円

収入の部

(単位:円)

項目	予算額	収入済額	摘要
繰越金	401,000	401,000	令和2年度からの繰越金
繰入金	50,000	0	繰入金なし
雑収入	0	0	
合計	451,000	401,000	

支出の部

項目	予算額	支出済額	摘要
繰出金	0	0	
予備費	451,000	0	
合計	451,000	0	

(監査結果)

令和3年度愛知県高等学校家庭科研究会特別会計の収入・支出について、帳簿及び証拠書等を監査したところ、正確に処理されていました。

令和3年3月31日

会計監査 (吉良高校) 天野真美 ㊞ (岩津高校) 峯田絵美子 ㊞

令和4年度 愛知県高等学校家庭科研究会役員名簿 (案)

役員	職名	氏名	学校名	役員	職名	氏名	学校名	備考
会長	校長	嶋田麻知代	瑞陵					
副会長	*校長	馬場 茂	大府	副会長	教諭	三田千英子	瑞陵	会長校
	校長	内木 泰志	桜台		〃	清水 香	大府	副会長校
	〃	近藤 辰巳	東海学園					
理事	校長	山脇 正成	豊橋南	理事	教諭	河合 洋枝	豊橋南	家庭クラブ会長校
	〃	山畑 真樹	岩津		〃	瀬戸久美子	岩津	技術研究部会担当校
	〃	加藤 英樹	松平		〃	笠原 愛	松平	研修会担当校
	〃	彦坂永利子	桃陵		〃	小島 泰子	桃陵	技術顕彰担当校
	〃	林 直紀	旭陵		〃	村田 尚子	旭陵	名瀬地区代表
	〃	小川 裕之	一宮西		〃	横井 摩美	一宮西	尾西北地区代表
	〃	加藤 誠一	半田工科		〃	長尾真由美	半田工科	知多地区代表
	〃	江坂 嘉彦	刈谷北		〃	大矢 明代	刈谷北	西三河地区代表
	〃	牧野 美和	新城有教館		〃	植村 千春	新城有教館	東三河地区代表
					〃	田崎 琴絵	桜台	市立高校代表
			〃	藪野 五紀	東海学園	私立高校代表		
会計監査	教頭	天野 真美	吉良	庶務・会計	教諭	小越 朱根	瑞陵	会長校
	教頭	峯田絵美子	岩津		〃	榑原 弘美	大府	副会長校

* 筆頭副会長

令和4年度愛知県高等学校家庭科研究会専門部会委員（案）

A 教科指導部会

（敬称略）

専門部会	指導校長	指導教頭等	委員（所属校）
手引き・ノートの検討 生活産業基礎ノート	部会長 嶋田麻知代 （瑞陵）	峯田絵美子 （岩津）	杉浦 弘寿（高蔵寺） 北川 潤子（佐屋） 稲石 杏子（岡崎東）

B 普通教育検討部会

専門部会	指導校長	指導教頭等	委員（所属校）
手引き・ノート の検討 ・家庭科学習ノート（基礎編） ・家庭科学習ノート（総合編）	部会長 牧野 美和 （新城有教館）	菊川 恵 （大府）	山内 聡子（旭丘） 渡邊 恵理（春日井） 佐藤 恵（旭野） 伊藤 廣美（知立） 土生 宏子（豊川工科） 新垣 由希（新城有教館）

C ホームページ作成部会

専門部会	指導校長	指導教頭等	委員（所属校）
愛知県高等学校家庭科研究会 サイト、コンテンツについて	部会長 加藤 英樹 （松平）	服部 浩子 （県総合教 育センター）	増井 秀樹（安城） 和田 陽子（杏和）

D 技術研究部会

指導校長	委員（所属校）
部会長 山畑 真樹 （岩津）	岩津高校より委嘱済

令和4年度愛知県高等学校家庭科研究会
技術研究部会専門委員(案)

区分	担当	氏名	学校名	
全国委員	被服	鈴木 直美	安城	
		佐藤 絢香	桜台	
	食物	瀬戸 久美子	岩津	
	保育	橋本 卓也	佐屋	
		小塚 彩生	瀬戸北総合	
地方委員	被服	大下 みゆき	佐屋	
		長谷川 葉子	古知野	
		清水 香	大府	
		森 莉穂	岩津	
		高津 麻井	一色	
		宇都宮 由貴	豊丘	
		松岡 結花	成章	
	食物	小越 朱根	瑞陵	
		林 むつひ	大府	
		鈴木 麻菜美	至学館	
		杉浦 枝理子	安城	
		横井 秀太郎	吉良	
		仲 千春	豊橋南	
		竹内 智子	豊丘	
		義干 靖子	豊橋中央	
		畑中 美都里	◎半田農業	
	保育	野田 ひとみ	一宮	
		菊池 かおり	修文学院	
			松平	
		宮田 芽依	豊田東	
		牧野 宏子	吉良	
		板倉 敦子	安城生活福祉高等専修	
	代表理事	校長	山畑 真樹	岩津

令和4年度 愛知県高等学校家庭科研究会事業計画（案）

月	研究会	技術研究部会	参 考	
			家庭クラブ	その他
4	20(水) 役員会			
5	11(水) 総会	31(火)技術研究部会	上旬 家庭クラブ週間 (時期変更 各校で実施)	
6	10(金) 要覧発行 【各地区研究会 年2～3回】 名瀬 尾西北 知多 西三 東三	10(金)説明会 14(火)技術研究部会 24(金)評価研究会 (被・食・保)	3(金)県連役員会 14(火)県連総会 研究発表大会	学科主任研修
7		技術研究部会 (食物調理)	21(木)・22(金) 全国指導者養成講座 29(木)全国連盟役員会	総合教育センター 家庭科講座
8		保育実技合同評価会 技術研究部会(保) 被服製作1・2級 実技合同評価会		
9				
10		技術研究部会(食)	14(金) 岐阜県連盟年次大会	
11	16(水) 研究大会			
12		保育実技合同評価会 被服製作1・2級 実技合同評価会		
1	研究紀要発行 25(水) 役員会	技術研究部会(保) 24(火)技術研究部会	17(火)県連役員会 下旬 機関誌発行	
2				
3	手引き類発行		上旬 県連表彰	

※各地区研究会を年間2～3回実施（コロナ感染症の状況により変更有り）

令和4年度 愛知県高等学校家庭科研究会予算書(案)

収入予算額	2,474,000 円
支出予算額	2,474,000 円
差引額	0 円

収入の部

(単位:円)

項 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減 額	摘 要
繰 越 金	1,428,087	907,648	520,439	令和3年度からの繰越金
会 費	250,000	250,000	0	教科教育研究連合会他
助 成 金	175,000	175,000	0	愛知県産業教育振興会から
受 託 金	620,000	620,000	0	手引編集事務費(愛知県教育振興会から)
雑 収 入	913	352	561	預金利息等
合 計	2,474,000	1,953,000	521,000	

支出の部

項 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減 額	摘 要
研究大会費	125,000	125,000	0	
謝 金	80,000	80,000	0	講師謝礼
旅 費	20,000	20,000	0	講師交通費
借料損料	25,000	25,000	0	会場借上料等
研究調査費	859,000	859,000	0	
研究助成金	629,000	629,000	0	専門部会 150,000円 地区助成(5地区) 429,000円 研究発表助成(2地区) 50,000円
県外研修等助成金	230,000	230,000	0	家庭クラブ助成 210,000円 家庭クラブ指導者養成(全国) 20,000円
研修会費	0	0	0	研修会担当校
研究成果刊行費	300,000	300,000	0	家庭科要覧印刷費 120,000円 研究紀要印刷費 180,000円
表彰関係費	10,000	10,000	0	賞状等
会議費	50,000	30,000	20,000	会場借上料等
事務費	200,000	110,000	90,000	消耗品費
通信運搬費	50,000	50,000	0	総会案内・要覧・研究紀要等送料
繰 出 金	100,000	50,000	50,000	特別会計へ
予 備 費	780,000	419,000	361,000	
合 計	2,474,000	1,953,000	521,000	

令和4年度 愛知県高等学校家庭科研究会特別会計予算書(案)

収入予算額 451,000 円

支出予算額 451,000 円

差引額 0 円

収入の部

(単位:円)

項目	本年度予算額	前年度予算額	増減額	摘要
繰越金	401,000	401,000	0	
繰入金	50,000	50,000	0	
雑収入	0	0	0	
合計	451,000	451,000	0	

支出の部

項目	本年度予算額	前年度予算額	増減額	摘要
繰出金	0	0	0	
予備費	451,000	451,000	0	
合計	451,000	451,000	0	

令和4年度「家庭科実験実習の手引き」等まとめ

令和4年現在

	令和4年度 申込数(1/25)	令和4年度 需要調査数	申込数との 比較	令和3年度 結 果	令和3年度申込数との 比較 増 減	
	冊	冊	冊	冊	冊	%
新実験実習の手引き (食物基礎編)	2,098	2,080	18	2,760	△ 662	△ 24.0
家庭科実験実習の手引き [食物] (入門)	1,500	1,544	△ 44	1,506	△ 6	△ 0.4
家庭科実験実習の手引き [食物] (上)	939	929	10	896	43	4.8
家庭科実験実習の手引き [食物] (下)	479	485	△ 6	544	△ 65	△ 11.9
家庭科学習ノート (基礎編) 2021	4,241	4,320	△ 79	5,562	△ 1,321	△ 23.8
〃 <教師用>	13	—	—	16	△ 3	△ 18.8
家庭科学習ノート (総合編) 2021	716	716	0	810	△ 94	△ 11.6
〃 <教師用>	15	—	—	25	△ 10	△ 40.0
生活産業基礎ノート	699	594	105	702	△ 3	△ 0.4
〃 <教師用>	15	—	—	18	△ 3	△ 16.7
子どもの発達と保育ノート	564	580	△ 16	622	△ 58	△ 9.3
〃 <教師用>	16	—	—	23	△ 7	△ 30.4
消費生活ノート	380	363	17	360	20	5.6
〃 <教師用>	12	—	—	20	△ 8	△ 40.0
生活と福祉ノート	273	278	△ 5	265	8	3.0
〃 <教師用>	8	—	—	21	△ 13	△ 61.9
ファッション造形実習の手引き (基礎編)	794	798	△ 4	749	45	6.0
ファッション造形実習の手引き (応用編)	411	449	△ 38	431	△ 20	△ 4.6
暮らしのデザイン	161	160	1	138	23	16.7
生活文化	658	661	△ 3	672	△ 14	△ 2.1
生活文化ノート	431	438	△ 7	434	△ 3	△ 0.7
〃 <教師用>	8	—	—	14	△ 6	△ 42.9
合 計	14,431	14,395	△ 51	16,588	△ 2,157	△ 13.0

令和4年度 愛知県家庭科研究会 総会

令和4年5月11日、名古屋市博物館講堂において、令和4年度愛知県家庭科研究会総会が開催され 114名が参加しました。

講演は、「パプアニューギニア独立国の食環境と次の世代へ」と題し、前 JICA 海外協力隊員 管理栄養士・健康運動士、高田将成様にご講演いただきました。



1 国際栄養

(1) パプアニューギニア

大洋州。日本の1.2倍、人口は895万人程度の国土である。公用語は英語とピジン語。

パプアニューギニアの国民はシャイであるが、人懐こく、興奮するとすごい人間性である。また、ウミガメ、ワニなど何でも食べる食習慣もある。普段はココナッツを拾って、油にしたり、芋・バナナ・キャッサバ・魚で煮込んだりする。

このような中で、食文化が徐々に変化が起こった。着色料の多い食材、小麦粉、豚、米などの輸入は、高カロリーの食生活を生み出し、全ての人の健康障害につながる環境ができてしまった。

(2) 現地での活動

生活習慣病の人に向けた活動

①キッチンを作り、そこで料理教室を行いジャム作りなど、地元食材を合わせて新たな調理法を指導した。

②BMI30以上の人を対象に運動教室を行い、運動習慣の促進を週1回行った。

③生活習慣病の指導として、BMIの測定方法を指導し、院内においても栄養管理を指導した。

④疾患ごとに指導用の教材やシステムを構築した。

⑤糖尿病の指導については、世界で糖尿病が増回している反面インスリンや薬はない現状である。炭水化物を減らす指導、また適切なエネルギー量、PFCバランス、手のひらでわかる食のリストを男女別のサイズで提示するなど工夫を行った。

⑥同僚への指導として、院内における説明会や病態別の食事（結核、糖尿病、減塩等）を指導した。

⑦乳幼児の低栄養問題については、貧困も多いため、村落部への巡回を行った。

⑧看護師学校において、腹囲、BMIの測定方法などを授業し、継続して学べるよう、現地の教員にも指導を行った。

(3) 帰国後の活動

アジア周辺の放浪旅、ACN2019 アジア栄養学学会への参加など。

(4) まとめ

①JICA 海外協力隊の使命は、後継者育成、次に繋げること。

②栄養管理を必要とする国ごとに解決する課題は違う。

③食環境は社会情勢と密接に関連する。

④日本においても、小学生でも給食のない夏休みになるとやせてしまう現状がある。



2 現地での言語の習得について

事前に9割がわからない状況であったが、70日間勉強した。語学には慣れていくしかない。

大切なのは伝えるタイミングや伝え方を覚えること、新聞を読むこと、熟語を覚えること、そして、言いたいことを書き出し、パターンを作ることである。また、伝える工夫として、常に紙芝居を持ち、絵で説明しながら簡単な英語を使うことを心がけた。

若い世代のフェアトレードの認知度は急速に上がったのに対し、大人は低い。この層の認知度を上げていくことが大切である。